

工業高校建築科・ 建築設計業職場体験

高校生インターンシップ 体験レポート





会長あいさつ

一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会
会長 佐藤 啓 智

昨年(2023)、春日部工業高等学校建築科と「工業高校建築科・建築設計業職場体験」を企画することができ、埼玉県建築士事務所協会として創設来、初めてスタートしたインターンシップ、今年は浦和工業高等学校設備システム科の生徒さんも参加し、2校での開催となりました。埼玉県県立浦和工業高校においては、2023年度をもって生徒募集を終了し、大宮工業高校と統合される予定とのことで、学校にとっても最後の記念ともなる研修となりました。

国土交通省がまとめた「建設業及び建設工事従事者の現状」によると、建設業で働く労働者の約34%が55歳以上であり、高齢化が進んでいるのがわかります。29歳以下の労働者は全体の約11%にとどまっています。専門的な知識や技術を受け継ぐ若手の育成が求められています。そのため、埼玉県内の工業高校と連携し、埼玉県建築士事務所協会の会員企業が受け入れ先となり、高校生の職場体験を支援することにより、建築設計業等への理解を深めてもらい、将来の建築士を育成する一助となることを目的としました。

今回は会員企業様からの応募も多く、16企業から応募があり、14名の生徒さんに企業体験をしていただきました。クラブ活動等で日程が合わず、全企業に体験実習に行けなかったのですが、応募していただきました各企業様には大変感謝申し上げます。今後も継続して開催できるよう頑張る所存です。

高校生の素直な意見を入れた体験レポートを作りました、どうぞご覧ください。



実習記録

7月24日(水) 1日目
午後1時00分～午後4時00分

13:00~

CAD

16:00



Field Training record

1

1/4

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Nさん

実習先

企業名 古田設計株式会社

電話 048-863-7390



実習場所

事務所



反省・感想

CADの検定では断片的なものしかやってなかったのを今回は、家そのものの平面図を1から作り上げることは大変かつ時間がかかり1日では終わらせることができませんでした。下書きしてからレイヤーを移して通り芯を書いて柱・間柱書いたりCADでやったことが活かされた所もあったと思います。



担当者所見

事務作業を行って、作図等の仕組が理解できたと思う。

実習記録

7月25日(木) 2日目
午後1時00～午後4時00分

13:00 ● CAD
15:00 ● Excel
16:00 ●



Field Training record

2

2/4

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Nさん

■実習場所

事務所



反省・感想

今日は、昨日の続きを行いました。平面図を書き道路と被る所の面積から保償金の積算までやりました。Excelをあまり使用したことがなかったから新しい関数を知ることができました。



担当者所見

仕事内容の理解につながったのではと思います。

実習記録

7月26日(金) 3日目
午後1時00分～午後4時00分

13:00～

南部・北部建築事務所

16:00



3

1/4

Field Training record

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Nさん

■実習場所

南部・北部建築事務所



反省・感想

公共事業を行う上での手順などを知ることができたと思います。初めて建築事務所に行った感想は、役所内で役割分担していてすごいと思いました。例えば、用地課では、用地の売買や補償金の積算をし、道路整備課では買って来た土地に新しい道路を作っていました。どれも長い年月をかけて一つの計画を完成させていて感動しました。



担当者所見

公共事業を行う上での手順などを知ることができたと思います。初めて建築事務所に行った感想は、役所内で役割分担していてすごいと思いました。例えば、用地課では、用地の売買や補償金の積算をし、道路整備課では買って来た土地に新しい道路を作っていました。どれも長い年月をかけて一つの計画を完成させていて感動しました。

7月24日(水)～

7月26日(金)の

3日間で学んだこと

Field Training record

4

4/4

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Nさん



インターンシップをとおして学んだこと



私は今回のインターンシップで、学校ではできないような新しい体験をすることができたと思います。それを経て、今後のインターンシップなど楽しみにになりました。古田設計さんでは補償コンサルタントという部門で大きく教わりましたが、先輩方が一つ一つ丁寧に教えてくださり、Excelの使い方ややり方を理解することができました。補償コンサルタントについて教わっている時は、分からないことがあれば積極的に質問してね、と声をかけてくださり、建築事務

所では、役所の人も、一から用地買収の手順を細かく分かりやすく例えてくれたりと楽しかったです。私は、この会社について下調べを少ししかせずに向かったので少し不安でしたが、不安になる必要がないくらい暖かく迎えてくださりとても短い時間でしたが、充実した3日間を過ごすことができました。古田設計さんも就職先に考えてみようかなと思いました。CADの検定も3級までは取っておいたら最初すぐ分かるといわれたので、3級まで取ろうと思いました。



実習記録

7月31日(水)

午後1時00分～午後4時00分

13:00

審査

15:00

会社見学

16:00



Field Training record

1

1/2

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 1さん

実習先

企業名

(一般社団法人)さいたま住宅検査センター

電話 048-621-5111

実習場所

本部ビル 5階 会議室



反省・感想

学校の授業でやった製図とはまた違った楽しさがありました。建物を建てる時に必要な法律が書いてある本がありましたが、私が思っていたより分厚いのでビックリしました。会社見学をした時に審査体験の比じゃないくらいの量をやっていただいたのですごいと思いました。このインターンシップで会社選びの幅が広がる事が出来たので良い一日だったと思います。



担当者所見

図面を審査するといった特殊な業務だが真剣に取り組むことができた。今後の会社選びの参考になったのであれば幸いです。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



初めての会社見学でこういった事をするの
かなって分からなかったのですが、企業様
たちが優しく内容を教えてくれたので良い
体験が出来ました。今回やった内容は建築
審査というもので配置図などの図面を見
て建築基準にあっているかを審査してい
きあっていなかったら依頼してくれた企業に
図面を返して直してもらったらもう一度審
査をし、大丈夫だったら合格になるそう
です。審査をやってみた感想としては集中
力がある作業だと感じました。ずっとイス
に座っているので集中力が大事だとわかり

ました。審査のやり方は意外と初歩的で使
うのはパソコンではなく紙を使いました。た
だ今ではパソコンを使うのが多いそうで
す。今回のインターンシップは3時間半と
短い時間でしたが会社の中も見れたり、雰
囲気、人との関係性も知れたのでよかっ
たです。まだ2年生ですがこれからの進路も
もう決めるべきだと思っています。なので
今回のインターンシップで会社選びの幅が
広がったと思います。良い体験が出来て本
当によかったと思いました。



実習記録

7月30日(火) 1日目
午前8時00分～午後4時00分

- 8:00 ● 課題提出
- 9:00 ● オリエンテーション、山口社長挨拶
- 10:00 ● 現場視察
現場管理実習
- 12:00 ● 昼休憩
- 14:00 ● BIMパース集閲覧
- 15:00 ● 会社業務説明
- 16:00 ● 明日の業務説明



Field Training record

1

1/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Fさん

実習先

企業名 (株)地区計画コンサルタンツ

電話 048-767-8580



実習場所

Vゾーン柏、道の駅しょうなん、本社

反省・感想



オリエンテーションと山口社長の挨拶のところで建築に関わる仕事は天変地異にたたされやすいために神頼みをすることや、仕事や生活をしていく上で白と黒だけでは無くその中間となる答えを探すことの大切さなどの経験から来る考え方を教えていただくことが出来てとても自分のためになった。BIMで作られた家を見て、実際にやってみたいと思った。BIMがとても合理的で便利な物だと思った。

担当者所見



表情が豊かでムービーメーカーとなる存在で企業にとって貴重な人材であると感じます。話し手の気分を良く、相手の印象を良く与えられます。

7月31日(水) 2日目
午前9時00分～午後5時00分

9:00 ● 特別養護老人ホーム現場見学

10:00 ● 葬祭場現場見学

12:00 ● 昼休憩

13:00 ● BIMパース集閲覧

14:00 ● CAD

15:00 ● 自宅の間取り実習

16:00 ● リニューアル診断業務解説

17:00 ● 総評



Field Training record

2

2/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Fさん

■ 実習場所

特別養護老人ホーム現場(上尾市)、
さがみ典礼家族葬北本中丸、本社



反省・感想

午後にあった仕事についての話が聞いていてためになる内容が多いと感じました。コミュニケーションの仕方や仕事のあり方まで教えてもらうことができ、貴重だと思いました。山口社長からの話でいい会社の選び方について話していただいて、来年就職先を選ぶときにとても参考になると感じました。また、自分の考え方がいかに浅いかという事も感じました。



担当者所見

傾聴力があり、今後の就職活動においても非常に有利に働くと感じました。元気の良いことは企業にとっても活性化を図る上でも重要なポイントとなると感じます。

7月30日(火)~

7月31日(水)の

2日間で学んだこと

Field Training record

3

3/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Fさん



インターンシップをとおして学んだこと



今回、初めてインターンシップという活動をやらせていただいて感じたことや思ったことがたくさんありました。初日の山口社長からの挨拶の時に聞いた話がとても自分のためになるような内容の話で、山口社長から聞いたことを大切にしていきたいと思った。実際に建てられている建物のBIMを見せてもらい、とてもリアルなもので実際の建物も見たがBIMで見た物と変わらなかったことにとても驚いた。2日目の現場で実際の図面を見ることができたが、学校で書いた図面とは違い細かくなっていた

し、設備の図面も見たが全然何が書いてあるのかわからなかったので、もっと勉強しなければいけないと思った。牧野常務から、BIMが今後主流になっていくことや建築の身近さなどを教えていただき、もっと身の回りにある建築について考えてみたいと思った。今回のインターンシップで仕事とは何か、仕事において大切なことやいい会社の選び方まで教えていただいて、とても有意義な時間がすごせてよかった。また、今回聞いた話などを進路の際に役立たいと思った。



実習記録

7月30日(火) 1日目
午前8時00分～午後4時00分

- 8:00 ● 課題提出
- 9:00 ● オリエンテーション、山口社長挨拶
- 10:00 ● 現場視察
現場管理実習
- 12:00 ● 昼休憩
- 14:00 ● BIMパース集閲覧
- 15:00 ● 会社業務説明
- 16:00 ● 明日の業務説明



Field Training record

1

1/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん

実習先

企業名 (株)地区計画コンサルタンツ

電話 048-767-8580



実習場所

Vゾーン柏、道の駅しょうなん、本社



反省・感想

最初は、不安がたくさんありましたが社員の皆さんが優しく丁寧に教えてくださったおかげでとても落ち着いた気持ちで実習を受けることができました。教えてくださったことで印象に残っているのはBIMのことで、細かく配管の種類に応じて色を変えていて驚きました。BIMを使うことでイメージがしやすくとても効率が良いということも教えていただきました。



担当者所見

素直に講義、現場説明を傾聴しており今後期待の人材となると思います。非常に良い印象を受けました。

7月31日(水) 2日目
午前9時00分～午後5時00分

- 9:00 ● 特別養護老人ホーム現場見学
- 10:00 ● 葬祭場現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● BIMパース集閲覧
- 14:00 ● CAD
- 15:00 ● 自宅の間取り実習
- 16:00 ● リニューアル診断業務解説
- 17:00 ● 総評



Field Training record

2

2/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん

■実習場所

Vゾーン柏、道の駅しょうなん、本社



反省・感想

2日目ということもあり1日目よりもさらに落ち着いた気持ちで実習を行うことができました。建築関係のことはもちろんたくさん学びましたが、なによりも、人間としてどうゆう人であるべきかどうかというとても大切なことを学べたことがとても良かったと思いました。まだ17歳で少し難しかったけれどいつか分かる日がくると信じて今日学んだことを忘れずに生活に活かしていきたいと思った。



担当者所見

宿題のスケール感、注釈をつけるなど非常に感心をする事が出来ました。今後就職活動をするに当たっても自分の姿勢を崩さず今後の社会活動をしてくれることを期待しています。

7月30日(火)

7月31日(水)の

2日間で学んだこと

Field Training record

3

3/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん



インターンシップをとおして学んだこと

私は二日間、地区計画コンサルタンツさん
の下で実習をさせていただきたくさんのこ
とを学びました。今回はその学んだことの
中で特に印象に残ったことを設備システム
科の生徒として、そして一人の人としてそれ
ぞれの面から話そうと思います。まず最初
に設備システム科の生徒として印象に残っ
たことです。それは、BIMの実用性につい
てです。BIMは学校の実習でもやったこと
がありました。がメリットについては、よく知
りませんでした。ですがBIMには配管を再
現することができたり、お客さんと話をす
るときにイメージがしやすくなったりなど

のメリットを知れてとても勉強になりました。
次に一人の人として印象に残ったことで
す。それは目標と目的の違いについてで
す。目的はゴールで目標は目的を達成する
までにすることだと教えていただきました。
何事にも目標をつくることで最終的に
は、目的を達成することに繋がるという話
にはとてもおっしゃる通りだと思いまし
た。私は二日間実習をしてたくさんの話を
聞きました。高校二年生でまだ理解が至ら
ない話もあったけれど、話を忘れずに二日
間で培った経験をこれからの生活、社会活
動に生かしていきたいと思いました。



7月30日(火) 1日目
午前8時00分～午後4時00分

- 8:00 ● 課題提出
- 9:00 ● オリエンテーション、山口社長挨拶
- 10:00 ● 現場視察
現場管理実習
- 12:00 ● 昼休憩
- 14:00 ● BIMパース集閲覧
- 15:00 ● 会社業務説明
- 16:00 ● 明日の業務説明



Field Training record

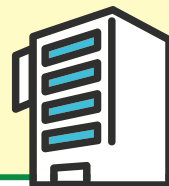
1 1/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Yさん

実習先

企業名 (株)地区計画コンサルタンツ
電話 048-767-8580



実習場所

Vゾーン柏、道の駅しょうなん、本社



反省・感想

インターンシップ初日は緊張してしまい声があまりだせませんでした。社長の話を聞き、仕事とはどうなことになるのかを学びました。実際に現場にいくと暑さとの戦いですごく大変さがつたわってきました。担当の人が具体的に話をしてくれてとてもわかりやすく、理解することができました。明日は声をはって実習に取り組んでいきたいです。



担当者所見

興味が非常に旺盛で多感であることが見受けられます。理解するまでに時間が必要かもしれませんが、伸びしろを感じます。

7月31日(水) 2日目 午前9時00分～午後5時00分

- 9:00 ● 特別養護老人ホーム現場見学
- 10:00 ● 葬祭場現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● BIMパース集閲覧
- 14:00 ● CAD
- 15:00 ● 自宅の間取り実習
- 16:00 ● リニューアル診断業務解説
- 17:00 ● 総評



Field Training record

2

2/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Yさん

■ 実習場所

特別養護老人ホーム現場(上尾市)、
さがみ典礼家族葬北本中丸、本社



反省・感想

インターンシップ2日目では、1日目でできていなかったことができている自己成長を感じました。また、会社とはどんなところか、なにを大切にすべきなのかを教えてもらい自分が将来なにをすれば成功するのかをすこしだけわかった気がします。相手を思いやる心、気持ちを忘れずにすごしていきたいです。



担当者所見

吸収力が非常に高く感じられます。コミュニケーション能力を高め、人見知りを無くすとどんな人間にも好かれて人間関係を築くことができると感じられます。

7月30日(火)

7月31日(水)の

2日間で学んだこと

Field Training record

3

3/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Yさん



インターンシップをとおして学んだこと



私は2日間インターンシップを通して感じたことと思ったことは、コミュニケーション能力を高めた方がいいなと思いました。自分は人見知りで知らない人とはすぐに仲よくなれないタイプで2~3カ月でやっと仲よくなれるくらいです。担当の人とも会話をするとすぐに終わってしまうとかありました。それと自分の声がちいさすぎて相手に言葉が伝わらない場面もありました。2日目では声のほりや大きさなどをなおし相手にうまくつたえるようになり自己成長を感じました。実際に現場に行くときびしい暑さの中で作業している人たちが

いるから今の僕たちの生活が快適にさせているんだなと思いました。図面を見ると授業でやった記号などがでて理解できたなと感じました。建築の図面と設備の図面は、まったくちがくて建築の図面はよみとれるけど設備の図面は難しくあまり理解できなかったです。今回は地区計画コンサルタンツでインターンシップをして地区計画とはどんなことをするのか、どのような仕事内容なのかをしっかりと理解できたので3年でいかしていきたいです。



実習記録

8月9日(水)

午前8時00分～午後4時00分

- 8:00 ●
- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 会社概要、沿革など説明
- 11:00 ● 本社内施設見学
- 12:00 ● 昼食、移動
- 13:00 ● 施工現場見学、先輩社員インタビュー
- 14:00 ● 移動
- 15:00 ●
- 16:00 ● まとめ、質疑応答



Field Training record

1

1/2

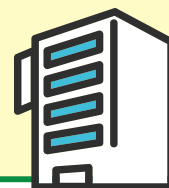
浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Fさん

実習先

企業名 齊藤工業株式会社

電話 048-833-1551



実習場所

本社

反省・感想

挨拶と受け答えだけはしっかりしようと前から決めていたけど、今回それがうまくできたようで良かった。普段は見られない工事現場を間近で現場の人の説明を聞きながら見ることができて良い経験ができたと感じました。また、会社概要を聞いているなかで、給与、研修、業務内容等の話で、将来進む進路を考えるまでのいい足がかりになりました。

担当者所見

質問をしてくれる場面もあり、挨拶もしっかりしてくれていて、非常に好印象でした。また集合時間もギリギリではなく、かなり余裕をもってご来社いただけ、時間管理ができています。訪問マナーがわかっている点はすばらしいと思いました。加えてスポーツマンらしいさわやかさも、どんな職種でも活躍できそうな資質を感じました。専攻学科とは異なる業界ではありますが、今後興味がわくようでしたら、長めのインターンシップ受入も可能です。

8月7日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



同じ会社に行く予定だった同級生が来なくなり、一人で行くことになり少し不安を抱いていたが、前々から決めていた「挨拶と受け答えははっきりとする」を徹底し、何とか乗り切れました。会社概要説明では、斉藤工業株式会社における様々なことを知れました。例えば、事業内容や施工管理職とは何か、その営業内容、会社の施工実績等を知ることができました。それに加えて、研修制度の詳細や給与、福利厚生など進路を決める上で重要なことも知れました。午後の施工現場見学では、普段バリケード越しでしか見れないよう工事現場を近くで

見られて、現場がどのような雰囲気なのか、どういった器具を使用しているのか、安全はどうやって確保しているのかなど、実際に見ることでは知ることのできないことをたくさん知れました。今回のインターンシップで一番印象に残っているのが、新入社員さんのお話です。学生から社会人になって先輩はどう変化したのか、仕事のやりがいとは何か、仕事の何が辛いかなどのリアルな話を聞いて、自分の進路を決める大きな足掛かりになりました。



実習記録

7月31日(水) 1日目
午前9時00分～午後4時00分

- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 現場見学
- 11:00 ● 現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 現場見学
- 14:00 ● 所長より業務の説明
- 15:00 ● 営業より業務の説明
- 16:00 ● 解散



Field Training record

1

1/2

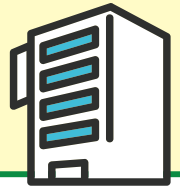
浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Uさん

実習先

企業名 伸明建設株式会社

電話 048-255-6600



実習場所

柳崎1現場、東消防署現場、弥平3現場、本社



反省・感想

今回のインターンシップで行った、伸明建設(株)さんのスケジュールはとても良い物であり、色々な事をまなばさせてもらいました。現場での話は、それぞれの所長さんの作業内容などを聞いて理解することができました。さらに本社へ移動した後は、現場監督の主な仕事を1～4の管理でまおまっております、その話を聞いたりしました。そして、営業部の人の話や課長の話を聞いて、伸明建設(株)がどのような会社なのか少しわかりました。



担当者所見

猛暑の中でのフェーズの違う建築現場見学と座学により、建設業で働くことに限らず、将来の人生設計に亘るお話を一生懸命させて頂きました。皆さん、真摯な姿勢で聴いていただきました。この機会が学生さんたちのお役に立てることを願います。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



今回のインターンシップでは、伸明建設という企業に行って、建設業について学んできました。伸明建設で教えてもらったことは、建設業の3つの役割についての座学と実際に現場に行って、働いている人の話を聞いたり、そこで一番えらい所長さんから工事の概要、足元の作業内容や元請としての業務ポイントなどを教えてもらいました。3つの現場に行って、まだ始めたばかりのところや完成に近いものなどがあってとても良い経験になりました。写真や資料などをつくっておいてくれた所長さんもあり、とてもわかりやすく見学させてもらう

ことが出来ました。その他にも伸明建設さんの業務内容や建設業の魅力、喜びなども教えてもらえました。さらに営業の立場から、受注の仕組み、伸明建設の教育サポート、福利厚生等の話を聞けました。伸明建設は最初、どのような企業なのかわかりませんでした。今回のインターンシップで少しだけですがわかった感じがしてとても良いと思いました。このようなことが今後ありましたらまた参加したいと思います。



実習記録

7月31日(水) 1日目
午前9時00分～午後4時00分

- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 現場見学
- 11:00 ● 現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 現場見学
- 14:00 ● 所長より業務の説明
- 15:00 ● 営業より業務の説明
- 16:00 ● 解散



Field Training record

1

1/2

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Kさん

実習先

企業名 伸明建設株式会社

電話 048-255-6600



実習場所

柳崎1現場、東消防署現場、弥平3現場、本社



反省・感想

今回3つの現場を回って、思ったこと感じた事は、どの現場もミスが許されない場であるけど、建物を作り終わった時の達成感を感じることがいい部分だと思った。どんなに大きな建物でも長くて2~3年で作り上げられることを知り今回のインターンシップでの大きな物を得られたと思った。



担当者所見

猛暑の中でのフェーズの違う建築現場見学と座学により、建設業で働くことに限らず、将来の人生設計に亘るお話を一生懸命させて頂きました。皆さん、真摯な姿勢で聴いていただきました。この機会が学生さんたちのお役に立てることを願います。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



今回のインターンシップを経験して工業の力を感じ取れるような現場ばかりで現場に行く時の車移動の途中で他の建築現場を見れたり色々なことを学べる機会を設けられる時間にできてとても良かったと思った。今回インターンシップをやらせてもらった伸明建設さんの方々にはとても良くしてもらい、出発前のオリエンテーションなどで、冊子を用いてわかりやすく説明を受けた。今回のインターンシップで行かせてもらった3つの現場の中で最も印象に残っている現場は弥平町の現場で車両修理工場の現場だった。既に鉄筋で建物は建設した状態ですごく頑丈そうな作りで耐震の施工

を施す工程だと感じた。今回の現場を見て柳崎の現場はドラックストアを建設している現場で深い穴があり所々に建設に必要なものがブルーシートで覆ってあり中身を見ることができなかったけど、この中に色々な設備が入る予定のところだと分かった。今回会社の営業部長の方にお話をさせていただき、また質問も伺うことができた。僕が質問した内容は都内などの大きなビルなどがどのくらいの期間を設けて完成されることが出来ますか?という内容で、都内などの大きなビルは2~3年ほどの期間で完成することができるとのご回答をいただいた。



実習記録

7月31日(水) 1日目
午前9時00分～午後4時00分

- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 現場見学
- 11:00 ● 現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 現場見学
- 14:00 ● 所長より業務の説明
- 15:00 ● 営業より業務の説明
- 16:00 ● 解散



Field Training record

1

1/2

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Tさん

実習先

企業名 伸明建設株式会社

電話 048-255-6600



実習場所

柳崎1現場、東消防署現場、弥平3現場、本社

反省・感想

初めて建設についての作業内容や、現場を見学して知らない事がたくさんあり、所長の方々に今まで辛かったこと、この仕事の楽しさ、やりがい、向き不向きなどをお聞きすることができました。資料を作り建設の順番であったり、気をつけなければいけないことを教えて頂きました。また、去年建築構造で学んだ内容を現場ごとの工夫を知ることができました。建設業ではお客様との双方の信頼関係を大切にしている、手抜き工事にならないようしっかりと確認をすることも大事ということも教えて頂きました。

担当者所見

猛暑の中でのフェーズの違う建築現場見学と座学により、建設業で働くことに限らず、将来の人生設計に亘るお話を一生懸命させて頂きました。皆さん、真摯な姿勢で聞いていただきました。この機会が学生さんたちのお役に立てることを願います。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



今回のインターンシップでは、3か所の建設現場を見学させていただき、実際に作業している方や、現場監督の方からこの仕事をしていて苦労したこと、やりがいをお聞きすることができました。それぞれの現場で建設している建物は異なるので、この現場ではどのようなものを作ろうとしているのか、この建物が完成したときに不自由なく使ってもらうためにはどんな工夫をすべきかを職人の方と話し合うことで、より良い建物になるよう努力や豊富な経験を積み重ねていくことが品質を高める上で大切だと感じました。営業面では依頼主の方

と両者の信頼を最も大切にされていて、CMやチラシ配りなどの広告を一切せずに今まで依頼された方の横のつながりの関係にある企業や地主の方からの依頼のみ受注していると仰っておりました。そのため、設計図通りに建設して終わるのではなく、その後も体調を伺いにいく心配りを欠かさないなど営業の方も仕事に対してどれほど熱心に取り組んでいらっしゃるのか理解できました。



実習記録

7月31日(水)

午前9時00分～午後4時00分

10:00 ● 集合
11:00 ● 朝礼・実習生紹介
12:00 ● 昼休憩
14:00 ●
CAD
16:00 ●



Field Training record

1

1/2

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Tさん

実習先

企業名 (株)千葉構造計コンサルタント

電話 048-563-1573

実習場所

本社



反省・感想

CADで、いろいろできたし、なにより仕事の人とコミュニケーションがとても大事だということに気づきそして自分が言ったら教えてくれるということに気づきその経験で学校でもやっていきたいです。



担当者所見

最初から最後まで非常に熱心に仕事に取り組んでいる。マナーが良く、はっきりものが言えるので好印象を受けた。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと

千葉構造設計コンサルタントさんのところへ行ってわかったことは、3つあります。まず、1つ目は、あいさつとマナーがとても大事だということです。なぜ思ったかという、なにかもらったとき、そして人が通るたびに、あいさつをしてたら、社員さんたちに笑ってくれたりして、インターンシップのときにやりやすくなったからです。そして2つ目は、わからないところや、こまったときに社員さんとかにきくというコミュニケーションが大切だと思いました。なぜかというと、わからなかったら、なにも、すすまず、しかも時間がすぎていくっぽうなので、

まずさきに社員さんにきてやるということです。そして3つ目は、とにかく、なにごとにも、しずかにやるということです。学校みたいにいるさくしていたら、会社でのめいわくになってしまうので、しずかにやりつつ社員さんにきくということはこのインターンシップで学びました。また、社員さんの温かさも学びました。このけいけんで、コミュニケーションをこまめとっていきたいです。



実習記録

8月7日(水) 1日目

午前9時00分～午後4時00分

- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 現場見学
- 10:00 ● 現場見学
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 現場見学
- 14:00 ● 所長より業務の説明
- 15:00 ● 営業より業務の説明
- 16:00 ● 解散



Field Training record

1

1/2

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Kさん

実習先

企業名 宮崎均/REP研究所

電話 048-829-5889



実習場所

本社

反省・感想

今日自分は、初めてのインターンシップで来る前はどんな人がいるのか、何をするのかで不安が多くありましたが、来てみれば、聞いたならなんでもこたえてくれるやさしいお兄さん達ばかりですごくよかったです。ほかに、お話をしたらユーモアのあふれる聞いていてあきないような話、仕事とは一つにことを重点的にやる物ではなく、色々なプロジェクトを同時におこなう物とかだったり、すごく自分のためになるような話もしてくれ、その中でもおどろいた話は日々の生活の中で「この空調はどうやるのだろう」などと考えながら生活をおくっているということに感激しました。自分は思うことはあっても、時々思うだけで生活の中にはあまりありませんでした。なので明日からはちょっと頭の中にいれていこうと思います。今日の体験は、すごく自分のためになることが多く考えることをふやすすい機会になりました。そしてすごく楽しかったです。

担当者所見



意識と熱意があるので、説明や実例などの話をしてもよく聞いてくれました。学校の授業内容と本日の作業内容に差異が大きかったようですが、しっかりと考えこんでくれました。

7月31日(水)の

1日間で学んだこと



インターンシップをとおして学んだこと



今日は初めてのインターンシップという物をやりました。インターンシップでは、わかった事が3つあります。1つ目は職場の雰囲気です。最初自分は静かで黙々とやりコミュニケーションは一切ないと思っていたのですがそんなことはなく意外にも普通に話してました。2つ目は人が怖い事がなかった事です。会社につく前は怖くて絶対零度みたいな目で見てくるのかなと思っていたのですが、そんなことはなく優しいお兄さんばかりでした。最後の3つ目は仕事が自分の思った2~3倍つらくて、忍耐力がひつようだということがわかりました。今

回インターンシップに行ってみてありがたいお話や仕事とはどういうふうに進めていく物か、など自分のためになる話や体験をさせていただいてすごく考える事が増える1日となりました。今日のことは決して忘れずに未来働くときが来て、つらいことがあってもインターンシップに行ったことを思いだしがんばろうと、思えるようにしたいです。



実習記録

7月24日(水) 1日目
午前9時00分～午後4時00分

- 9:00 ● 集合、オリエンテーション
- 10:00 ● 気密について、気密測定
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● CAD
- 16:00 ● 気密測定(モデルハウス)



Field Training record

1

1/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん

実習先

企業名 ハイシマ工業株式会社

電話 048-624-2611



実習場所

本社



反省・感想

すごく緊張していたけど、ハイシマ工業のみなさんがすごく優しく接して下さり緊張もすぐに解くことができました。気密についてや、建築CAD、その他のこともすごく丁寧におしえて下さり、とてもためになりました。なぜ気密がたいせつなのかについてもよく知ることができました。明日は現場を周ると聞いたので今日よりも気合を入れて頑張っておインターンシップに取り組みたいと思います！



担当者所見

あいさつもしっかり出来て、物覚えも早く、とても感心しました。明日も楽しみにしています。

7月25日(木) 2日目
午前9時00分～午後5時00分

9:00 ● 集合・会社紹介・説明

現場見学

12:00 ● 昼休憩

現場見学

16:00 ● 終了



Field Training record

2

2/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん

■ 実習場所

幼稚園、中学校など



反省・感想

色々な現場に行って、どんな仕事内容なのか、知ることが出来ました。でも、現場に行ったときにもっと聞けることは聞くべきだったな、とも思いました。学校の工事などするときは、今回は4つの棟がある学校でしたが2棟ずつで工事を行うなど色々な工夫がされているんだと思いました。



担当者所見

社内、現場共に愛想よく、振りまいてもらいました。今回の機会は、会社にとっても良いプログラムでした。少しでも彼女の身になれる事が出来れば幸いです。

7月30日(火)～

7月31日(水)の

2日間で学んだこと

Field Training record

3

3/3

浦和工業高等学校第二学年
設備システム科 A組

氏名 Mさん



インターンシップをとおして学んだこと

私は今回のインターンシップで色々な事を学ぶことができました。1日目は気密測定についてや、測定のやり方を教えて頂き、今まで知らなかったことを知れて自分の知識の幅が広がりすごく良い経験になりました。他にも建築CADを教えてもらいました。学校でやったのと少し違うものでやり方が分からないとこともあり、間違えてしまった所もあったけど、そこも優しく教えて下さり、理解することができました。2日目は色々な現場に行きハイシマ工業さんの仕事内容や、工事とかで取り壊しの手順等を教えて頂いたり、学校等の改装工事を

するときは半分づつで分けて工事をする等色々な工夫をして学校生活にあまり支障が出ないようにしているのがすごいと思いました。ハイシマ工業さんは人間関係がとても穏やかでみなさん仲良く楽しそうに仕事をされていてとても良い雰囲気の良いな、と思いました。今回のインターンシップはすごく私にとって良い経験になりました。高校を卒業したら、就職したいと思っているので、どんな企業があるのか知る機会にもなったので良かったです。



実習記録

7月31日(水) 1日目
午前8時00分～午後0時00分

- 9:00 ● 会社説明
- 10:00 ● 住宅の現場見学
- 12:00 ● 質問等



Field Training record

1

1/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 A組

氏名 Tさん

実習先

企業名 株式会社三嘉ホーム
電話 0480-34-1333



実習場所

本社、上棟後の住宅の現場(蓮田市)

反省・感想

初日からとても緊張したが、積極的に質問できたので、学びが多く改めて建築の面白さを感じた。ずっと気になっていた現場監督と大工については、インターネットで調べても分からないものが多かった為、この機会にその疑問を解消できて良かったと思う。自分が努力すべき事項も掴めた。明日は実際に現場の方達から説明を受けるので、説明途中で出てきた用語等のメモ取りを多くするように心掛けたい。体調に気を付けて、実りある時間にできるように2日目も頑張りたい。

担当者所見

暑い中、お疲れ様でした。笑顔で明るく、社内での印象も非常に良かったです。純粋に「建築が好き」という想いに私達も心を打たれるばかりです。あと2日ですが、一緒に学びを得たいと思います。

8月1日(木) 2日目

午前9時00分～午後4時00分

9:00 ● 出社

10:00 ● 大王パッケージ

11:00 ● 説明・現場見学

12:00 ● 昼食

13:00 ● CAD(エース)

16:00 ● 退勤



Field Training record

2

2/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 A組

氏名 Tさん

■ 実習場所

大王パッケージ(茨城県)



反省・感想

今日はまた昨日とは違う現場を見学することができた。又、今回の現場は規模が大きく、一般の人が立ち入れないような所へ、自分の足で行けたので見るもの全てが新鮮で楽しかった。構造も敷地面積も住宅と規模感が全く異なるということもあり、自然と身が引き締まるような緊張感があった。授業でRC造について勉強していた為、その知識を生かして使用しているセメントの種類を聞いたので、また一つ建築について学べて良かった。建築関係に関わらず、進路を選択する上、生きる上で大切な事を今日は沢山の人の人から学べた。ラスト1日も悔いの無いように楽しんで活動したい!



担当者所見

2日目お疲れ様でした。現場では、物怖じせず積極的に質問が出来ており感心しました。建築業界での「女性の在り方」という所は今後、重要視されていく部分であり、その点についてもはっきりと聞いていた為、将来設計を考える真剣さがとてもよく伝わりました。

8月2日(金) 3日目 午前9時00分～午後5時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● 広島中学校
- 11:00 ● 説明・現場見学
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● CAD(エース)
- 16:00 ● 退勤



Field Training record

3

3/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 A組

氏名 Tさん

■ 実習場所

広島中学校(杉戸町)



反省・感想

最終日も色々な経験ができて、本当に濃い1日だった。一口に建築と言ってもそれを行う場所が、工場なのか住宅なのか、学校なのかでも大きく変わるし、関わる人も異なってくることを実感した。また、お客様に対して自分達の考えが一発で通らないということも知れた。でも、何度も何度も要望を聞き直してその都度理想に近づけていくという姿勢が本当にプロだな!と感じた。今回のインターンシップに参加したお陰で建築の面白さを更に知れたし、もっと好きになれた。とても良い3日間だった!!!



担当者所見

3日間、大変お疲れ様でした!暑い中、真剣に取り組む姿と勉強する姿勢に社員一同胸を打たれた3日間でした。高校生という”今”を大切に、好きな事を続けてほしいと思います。

7月31日(水)~

8月2日(金)の

3日間で学んだこと

Field Training record

浦和工業高等学校第二学年
建築科 A組

氏名 Tさん



インターンシップをとおして学んだこと

この3日間を通して、具体的な材料についての知識、現場監督についての役割ややりがい、また自分自身が成長すべき点の学びなど、非常に多くの事を学び得る事ができた。学校で学習しているコンクリートについて質問をしたり、インターンシップ期間中に得た知識を翌日すぐに生かして質問したりすることもできたが、それ以上に法律や材料の知識が必要だという事に衝撃を覚えた。現場で活躍する人達は、日々様々な人と関わりながら、臨機応変に対応しているのかもしれないと思った。(工期に間に合うように日程を調整したり、、、)。

現場見学をしている際に最も感じた事は、監督さんや職人さんの優しさで、建築業界ではこの”優しさ”がとても大事な事なのではないかと思う。私がこの3日間で関わった方々は包容力があり、親身になって話を聞いて下さる方が多く、周りから頼りにされているような印象を受けた。また、ポジティブな思考な方が多く、嫌な事があってもずるずると引きずらない、気持ちにメリ

ハリを付けるという心掛けが大事だと学んだ。建築業界において、必要とされる人材像である、”明るく”、”素直で”、”親切”な人という類にも当てはまると思う。今後、建築業界で必要とされる法律や設計などの知識がいくらあったとしても、精神面でつまづくことが勿体ないと感じるし、どこかでつまづいてもしっかりと立ち上がる力が今の自分に必要だと思う。

見慣れない場所、初めて会う方々だったり慣れない環境で実習を過ごすのは大変な部分もあったが、その事で人との関わり方や、考え方を見つめ直すきっかけにもなった。更には、今まで建築業界に対して抱いていたイメージ(怖い雰囲気現場)が変わるきっかけにもなり、自分自身の将来に対して前向きに考えようと思えた。自分にとって、難しい事だとしても、やりたい事はやるべきだと感じた。本当に充実した有意義な3日間を過ごせた。この機会を設けて下さった、建築設計会社の方々、先生方ありがとうございました!

7月25日(木) 1日目
午前9時00分～午後5時00分

9:00 ● 出社

10:00 ● プランニング

12:00 ● 昼食

14:00 ● CAD

16:00 ● 退勤



Field Training record

1

1/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 B組

氏名 Tさん

実習先

企業名 昭栄建設株式会社

電話 048-866-4111



実習場所

本社



反省・感想

わからないところは教えていただき、正しく課題をこなすことができました。学校では学べなかったCADの使用法やプランニングを教えていただき、とても楽しかったです。反省は、もう少しコミュニケーションや礼儀作法を正しくしていきたいと考えました。



担当者所見

部屋のサイズや家具のサイズなど正しく書くことができていました。収納などもしっかり取られていてプランがとても上手です。CADの入力も早かったです。私もあまり話しかけることができず申し訳なかったですが、積極的にコミュニケーションを取っていきましょう。初日おつかれさまでした!

7月29日(月) 2日目
午前9時00分～午後5時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● CAD
- 11:00 ● 設計会議
- 12:00 ● 昼食
- 14:00 ● CAD
- 15:00 ● (プレゼンデザイナー)
- 17:00 ● 退勤



Field Training record

2

2/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 B組

氏名 Tさん

■ 実習場所

本社



反省・感想

今回のCADはパースをつくり、自分が設計したものがわかりやすくなり、建築物のデザインや、エクステリアなどの配置がよくなりました。設計会議では現場でのプランニングを見て、良い点も悪い点も学べる、とても良い機会でした。次回はなるべく写真を撮ってみたいです。



担当者所見

設計会議、お疲れ様でした。設計会議にて発表することもそうですが、設計課のスタッフプランにも意見を伝えていて、すばらしいと思いました。明日は、CADのパース仕上げて、すてきな作品にしていきましょう!写真いっぱい撮らせて頂きます。

7月30日(火) 3日目 午前9時00分～午後5時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● CAD
- 11:00 ● (V-STYLE)
- 12:00 ● 昼食
- 14:00 ● CAD
- 15:00 ● (V-STYLE、
プレゼンデザイナー)
- 17:00 ● 退勤



Field Training record

3

3/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 B組

氏名 Tさん

■ 実習場所

本社



反省・感想

自分でプランした設計を、CADやV-styleなどを使って、1つの資料にすることができました。仕上のデザインや、それによって感じる部屋の雰囲気の変化、トレンドなどを学びました。今回、職場体験に参加して、働くことの大変さと技術を楽しく学ぶことができました。3日間、ありがとうございました。



担当者所見

外観・内観パースの作成、飲み込みがとても早く、スムーズに作成できていました。実サンプルを見てもらいながら内観のデザインをしてもらいましたが、面積が変わったり、照明が変わると、また印象が変わってきます。今回の体験が、生徒さんの糧になればとても嬉しく思います。3日間、私も良い刺激を頂きました。ありがとうございました。

7月25日(木)・29日(月)

7月30日(火)の

3日間で学んだこと

Field Training record

4

4/4

春日部工業高等学校第二学年
建築科 B組

氏名 Tさん



インターンシップをとおして学んだこと



私は今回の職場体験で、主に三つほど学べたことがありました。一つ目はCAD全般です。なぜなら、私が学校で学んだCADとは違い、より専門性の高い機能がたくさん備わっていたからです。V-styleやパーススタジオでの具体性の高いシュミレーションでの設計が行えたり、実際に存在する仕上や家具を配置することによって、よりわかりやすく、リアリティのある作品を作る技術を学べました。二つ目は人間関係に関することです。私はもともと臆病で、人と関わるのにも苦労してしまいますが、勇気を出してなるべく色々質問したり、会話してみました。コミュニケーションをたくさん取る

ことで、私の中の好奇心を増やしたり、ミスが減らしたりできたので、コミュニケーションの重要性を学ぶことができました。三つ目は働く際に必要な知識の重要さです。昭栄建設さんの職場を見学して、一番感じました。それぞれの敷地には条件などがついていたりして、それらを考慮した上で、なるべくミスをせず仕事に励むには、学生の内にたくさん学んでいく必要があると考えました。これら以外にも、今回の体験を通して職場の雰囲気や仕事内容などのイメージができて進路の選択肢を増やせました。







発行元
一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会
会長 佐藤 啓智

〒336-0031
さいたま市南区鹿手袋4-1-7
埼玉県産連会館5階
TEL 048-864-9313
FAX 048-864-9381

デザイン・印刷
株式会社デザインこころ
代表取締役社長 田中 徹

発行/2024年1月